

AI技術の活用による労働災害未然防止の概要

- 過去に発生した労働災害の作業内容や作業環境などをAIが解析し、発生リスクの高い災害を洗い出すことで、これまでの作業員の経験則に基づく注意喚起ではなく、よりの確で客観的な注意喚起を行う。

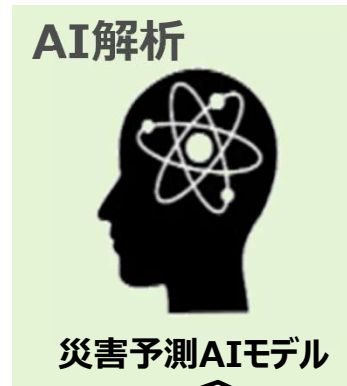
step1

AI解析に向け
過去の災害記録を整理

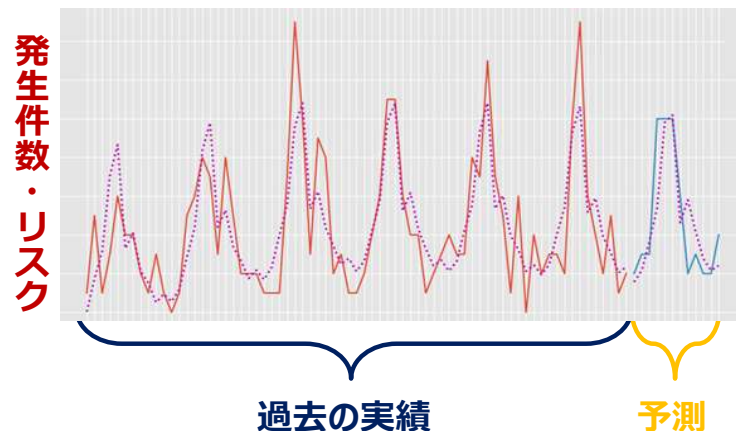


step2

災害予測AIモデルで将来を予測
・労働災害の発生件数
・発生する災害の内容

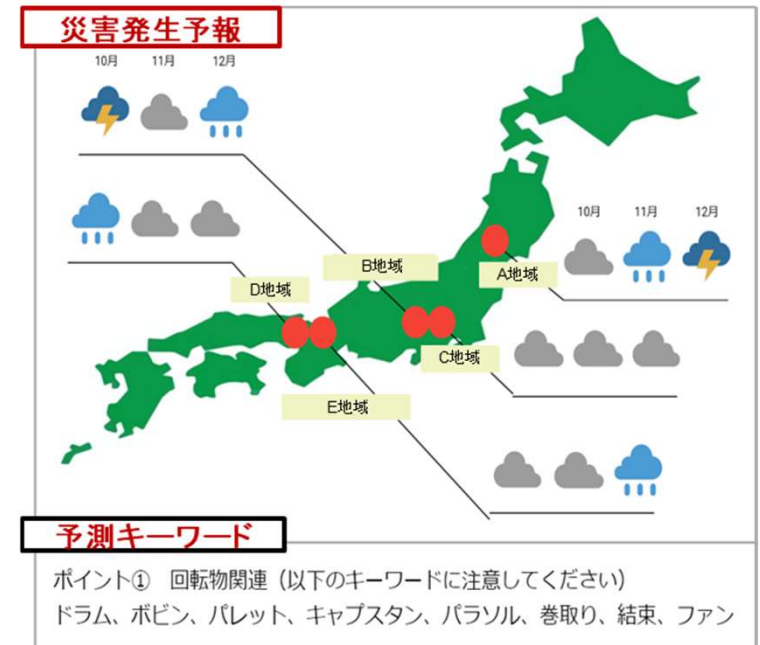


災害発生件数・内容を予測（イメージ）



step3

予測結果を社内HP等に掲示することで
災害への注意喚起を実施



3社による共同検証の狙い

単純な発生確率の予測ではなく、作業の内容や環境等を反映した、より高精度な労働災害予測AIの実現を目指す。

- 東北電力ネットワークと北陸電力送配電の労働災害データを共有し、データの拡充を図る。
- 高精度な災害予測に基づき、具体的な「予測キーワード」による注意喚起を実施。

